

**大田自治センター**

**避難所開設・運営訓練**

**令和4年11月13日（日）09:00～**

**主催：広島県・世羅町**

マニュアルの「様式集」にある  
避難所利用者登録票(様式02)に  
ご記入をお願いします。

※避難所利用者登録票は、避難所にどういう人がどれだけいるかを把握するために、記入していただくものです。

今回は、避難者になったつもりで、ご記入ください。

よろしく願いいたします。

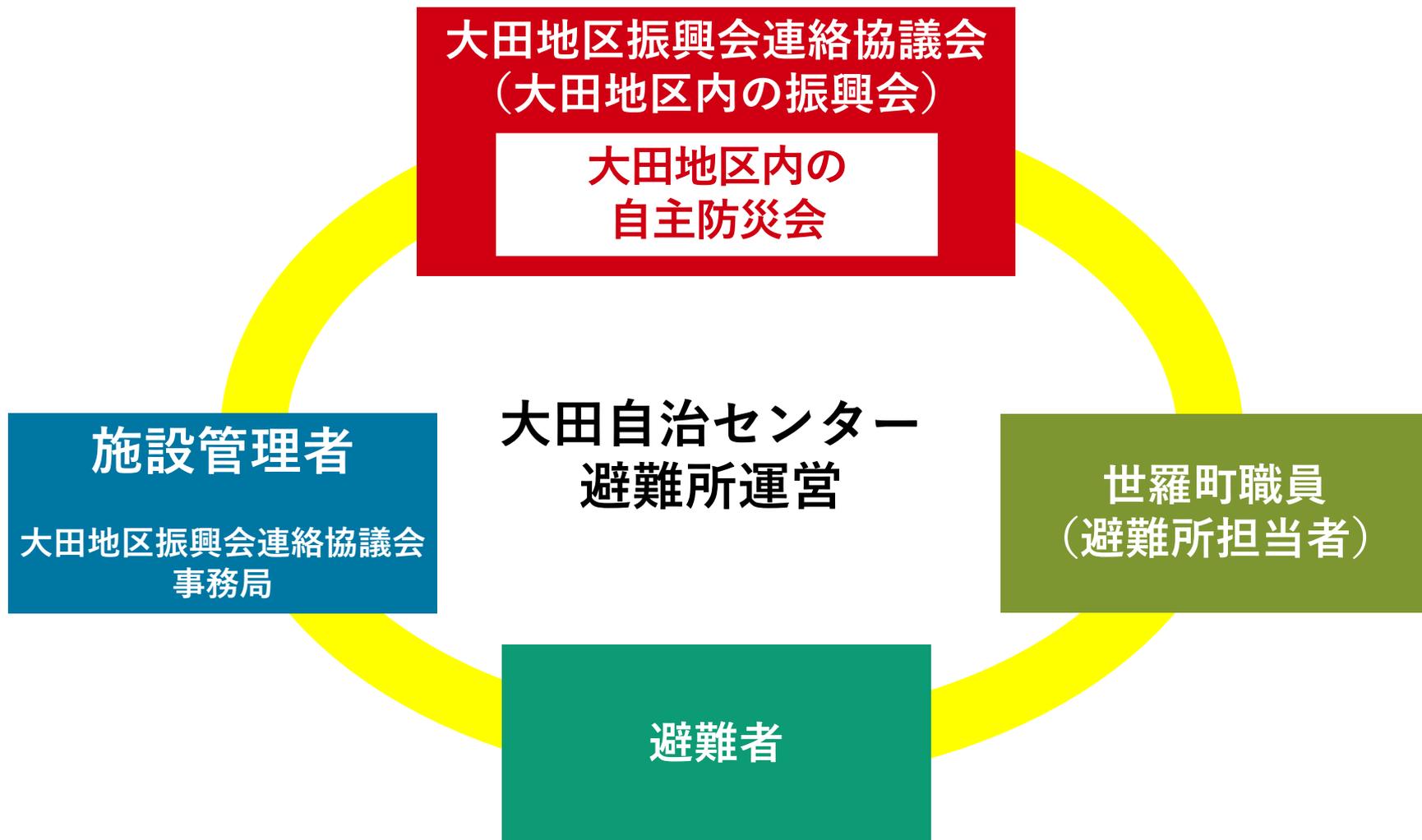
時間	所要	内容
9:00～9:05	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・本日の流れ</li> </ul>
9:05～9:15	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所開設・運営とマニュアルについて</li> <li>・避難所開設の流れについて</li> </ul>
9:15～9:20	5分	移動
9:20～9:50	30分	<b>【訓練】</b> 避難所開設について <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全確認～施設の利用準備</li> <li>・受付設置</li> <li>・避難者の受入れと誘導</li> </ul>
9:50～10:00	10分	休憩
10:00～10:10	10分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営の全体の流れについて</li> </ul>
10:10～10:55	45分	<b>【訓練】</b> 避難所運営 <ul style="list-style-type: none"> <li>・避難所運営委員会の立上げ</li> <li>・各運営班の対応</li> </ul>
10:55～11:25	30分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワーク（気づいたことの意見交換）</li> <li>・発表</li> </ul>
11:25～11:30	5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の進め方について</li> </ul>

避難所開設・運営の流れに沿って、マニュアルやアクションカード、様式、備品等を確認しつつ、**実際に施設の中をまわりながら、避難所で何をしなければならないかを説明**していきます。



避難所の施設見学の様子（写真：株式会社サイエンスクラフト提供）

# 避難所開設・運営と マニュアルについて



## 避難所開設・運営マニュアル

大田自治センター避難所

令和4年3月 (Ver.1)



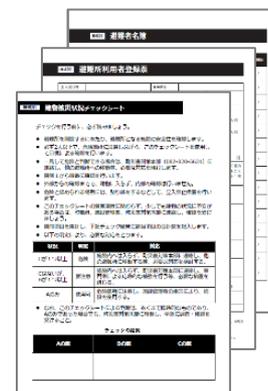
避難所に関する  
基本情報



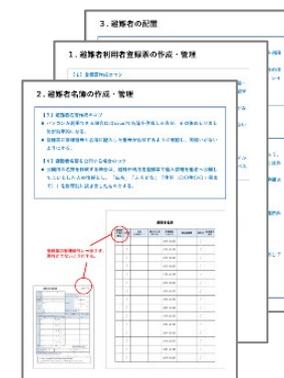
避難所開設  
アクションカード



避難所運営  
マニュアル  
(各班の対応)



様式集



コツ・ポイント集

## 目次

### 第1章 避難所開設・運営マニュアルの使い方

1. 大田自治センター避難所マニュアルについて	2
2. マニュアルの見方	2
3. 災害時のマニュアルの活用	3

### 第2章 本避難所に関する基本条件

1. 避難所に関する基本情報	6
2. 避難所開設・運営における体制	7
3. 避難所開設・運営における役割分担	8
4. 施設の利用	10

### 第3章 避難所開設マニュアル

1. 避難所開設の流れ（大雨時編）	16
2. 避難所開設の流れ（地震編）	18

### 第4章 避難所運営マニュアル

1. 避難所運営の流れ	22
2. 避難所運営委員会の立上げ・運営	24
3. 避難所開設担当者からの引継ぎ	27
4. 各班による避難所運営	28
5. 避難所の閉鎖（撤収期）	80

#### ● マニュアルの使い方

- ・ 本マニュアルの見方
- ・ 本マニュアルの活用タイミング

#### ● 避難所の基本情報

- ・ 避難所に関する基本情報
- ・ 避難所開設・運営の体制等
- ・ 施設のレイアウトや設備等

#### ● 避難所開設のための対応

- ・ 避難者を受け入れるまでの流れ

#### ● 避難所運営のための対応

- ・ 避難所を開設したあとの対応の流れ
- ・ フェーズごとに取り組み事項を整理
- ・ 各班ごとに取り組み事項を整理

### 1. 避難所に関する基本情報

大田自治センター避難所に関する、利用の条件、範囲、耐災性、利用上の注意

項目	内容
避難所の写真	
施設名称	大田自治センター
住所	広島県世田町世田町木野991-4
電話番号	0847-22-0349
避難所タイプ	集会所、公民館
施設の構造	RC造・SRC造 (S造) 木造 要確認
防災性能	旧耐震基準 (新耐震基準)
災害対策設備	なし
浸水害	浸水想定区域内、浸水深0.3m未満 (土壌「洪水リスクマップ」(R4年9月))
土砂災害	なし
地震	震度6 (後) 世田町直下の地震
指定緊急避難場所の指定状況	なし
指定避難所の指定状況	洪水・土砂・地震
その他	● 土壌「洪水リスクマップ」(R4年9月)の取扱いについて世田町が検討中

### 2. 避難所開設・運営における体制

● 基本情報  
● 災害リスク  
● 使用条件

● 避難所開設・運営に参加する組織等

参加組織

参加組織	担当者・団体名
避難所の対象地域・地区	大田地区
地域の団体名 (自治会、自主防災組織等)	・大田地区振興会連絡協議会 ・大田地区内の自主防災会
担当市町村	世田町 大田自治センター 施設管理者
世田町の職員	世田町 総務課 三浦 正樹
その他	なし

マニュアル p 6 ~ 7

### 3. 避難所開設・運営における役割分担

開設は、協賛することのできた町職員、施設管理者と地域住民の代表の3者の体制で行います。役割分担は、下表のとおり町職員、施設管理者が主体で、住民代表が協力することを基本とします。

業務	役割分担		
	町職員	施設管理者	地域住民
1. 開設準備	◎	◎	○
2. 避難者の受け入れ	◎	◎	○
3. 避難者状況の取りまとめと報告	◎	◎	-
4. 食料等の配給	◎	◎	○

● 開設時の役割分担  
● 運営時の対応班

避難所運営時の体制と役割分担

```

    graph TD
      本部長 --- 副本部長
      本部長 --- 総務班
      本部長 --- 情報班
      本部長 --- 食料・物資班
      本部長 --- 施設管理・衛生班
      本部長 --- 避難者支援班
      副本部長 --- 総務班
      副本部長 --- 情報班
      副本部長 --- 食料・物資班
      副本部長 --- 施設管理・衛生班
      副本部長 --- 避難者支援班
  
```

マニュアル p 8 ~ 9

### 4. 施設の利用

避難所としての役割割り、使用できる備品と備品数など、避難所として利用する場合の留意点、ものについて確認します。

#### (1) 避難所レイアウト

この施設は、次のような避難所としての利用を想定しています。本施設の避難所としての利用は、次のような避難所としての利用を想定しています。本施設の避難所としての利用は、次のような避難所としての利用を想定しています。

【収容人数】

項目	内容
収容人数	60人
収容人数	51人

【設備一覧】

設備	状況
電気	-
ライフライン	-
水道	-
ガス	プロパンガス
通信	-
トイレ	-

● 避難所のレイアウト  
● 避難所の収容人数  
● 避難所の設備

マニュアル p 10 ~ 11

### (2) 備品・備蓄

この施設では、避難所の開設・運営に当たり、次のような備品・備蓄が用意されています。

#### 1. 備品一覧

設置する場所・用途	品名	数	保管場所	備考
受付	紙			
	印刷用紙			
	白紙			
	落下し、保管場所			

#### 2. 備蓄

区分	品名	数量	保管場所	備考
避難所運営用品	紙 (A4)	100	受付	受付用紙
	紙 (A5)	100	受付	受付用紙
	紙 (A6)	100	受付	受付用紙
	紙 (A7)	100	受付	受付用紙
	紙 (A8)	100	受付	受付用紙
	紙 (A9)	100	受付	受付用紙
	紙 (A10)	100	受付	受付用紙
	紙 (A11)	100	受付	受付用紙
	紙 (A12)	100	受付	受付用紙
	紙 (A13)	100	受付	受付用紙
	紙 (A14)	100	受付	受付用紙
	紙 (A15)	100	受付	受付用紙
	紙 (A16)	100	受付	受付用紙
	紙 (A17)	100	受付	受付用紙

● 避難所の備品一覧  
● 避難所の備蓄一覧

マニュアル p 12 ~ 13



## ① 総務班がすること

総務班は避難所運営において、「避難者状況の全般管理」「避難者からの相談・要望対応」「避難所運営委員会の運営サポート」「避難所内のボランティアニーズの把握」「ボランティアの依頼と調整」を行うことが主要な役割になります。  
そのために、具体的には下記9つの業務を実施します。

1. 避難者名簿の管理
2. 避難者配置状況図の作成・管理
3. 避難者の出入り管理・報告
4. 避難者の状況の管理及び報告
5. 避難者からの相談・要望対応
6. 避難所運営本部の運営サポート
7. ボランティアニーズの把握
8. ボランティアの依頼と受入れ
9. 活動への立ち合い

定期的な班会議を行うなどして、総務班内での情報共有をしっかりと行いましょう！

27

総務班の1ページ目

● 各班の対応全般

① 総務班がすること

## 1. 避難者名簿の管理

様式03：避難者名簿

### 1 避難者名簿の作成・管理

- 避難所開設時に受付をした担当者から避難所利用者登録票を受け取り、管理番号を付番する。
- 避難所利用者登録票の情報と管理番号を、避難者名簿に記入する。
- 安否確認などの問い合わせ用に、公開用の名簿を作成する。
- 登録票を管理番号順にファイルに綴じ、名簿と一緒に保管する  
⇒ [【ポイント2】避難者名簿の作成・管理](#)

### 2 名簿の更新

- 新たな入居者発生時、受付担当から避難所利用者登録票を受け取り、管理番号及び入所日時を付記し、避難者名簿に避難所利用者登録票の情報と管理番号を追記する。
- 安否確認などの問い合わせ用に、公開用の名簿を追記する。
- 退所者発生時、受付担当から退所届を受領し、退所日時を付記する。
- 避難者名簿に退所日時を記入する。

28

総務班の2ページ目以降

● 対応に使用する様式

● 各班の対応の手順

● 対応のポイント

# 避難所開設について

地震と風水害とでは、避難所開設の手順が異なります。

地震発生

すぐには開設指示ができない

施設や設備の安全点検と開設可否の判断

避難所の開錠

避難所の利用準備

避難所の開設

避難者の受入れ

風水害発生の恐れ（発災前）

発災前に避難所開設の指示

避難所の開錠

避難所の利用準備

避難所の開設

避難者の受入れ

アクションカードは地震編と大雨編がありますが、今回は地震編を使用します。

## ① 開設準備

1. 建物の安全確認（外観チェック）
2. 避難所の開錠
3. 建物の安全確認（内観チェック）
4. 避難所開設の判断と連絡
5. 避難所施設の利用準備

## ② 避難者の受入

1. 避難者の受付
2. 避難者の誘導

## ③ 避難者状況のとりまとめと報告

1. 避難者状況のとりまとめ
2. 避難者状況の報告

## ④ 備蓄物資の配布

1. 備蓄物資の配布準備
2. 備蓄物資の配布
3. 町災害対策本部に備蓄物資の提供を要請

## ① 避難所運営委員会の立ち上げ

# 今回の訓練の前提条件(一般住民避難の流れ)

地震発生

本日2022年11月13日(日) 07:00 晴れ  
世羅町で**震度6強**の直下型地震発生!

地震直後の  
対応

家族間の安否確認  
自宅の被災状況の確認



地域の安否確認、避難誘導



余震が不安で自宅に帰れない

避難

大田自治センターの  
避難所に移動

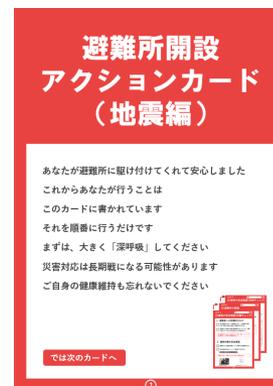
# 【訓練】 避難所開設の体験ツアー



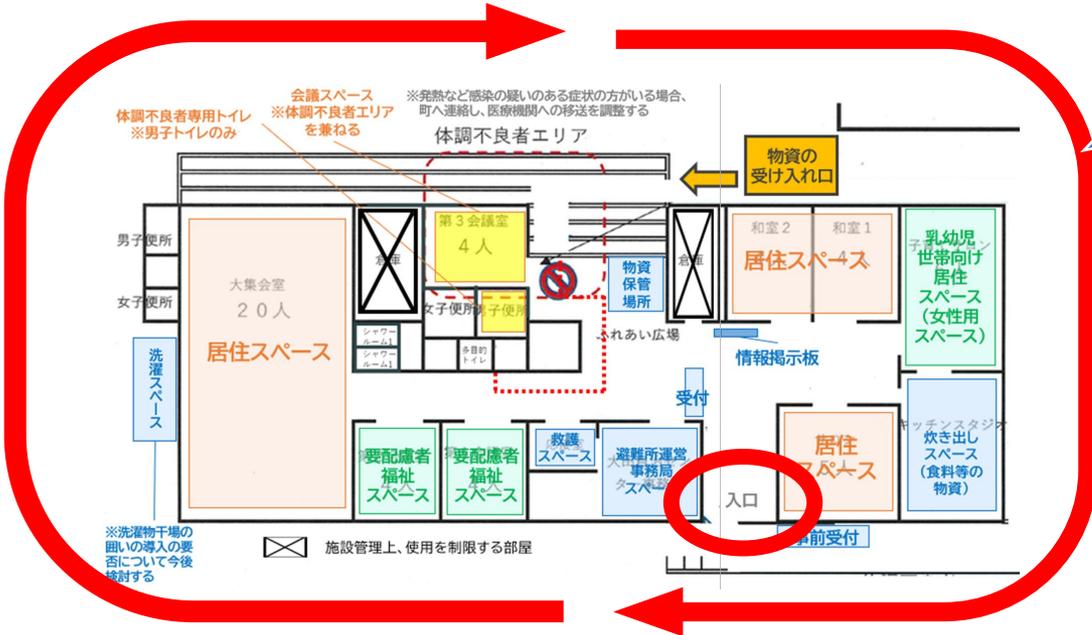
大田自治センターで避難所を開設する際には、何を  
どうやって開設するのでしょうか。

**実際に使用する備品や場所を見てまわりながら、開  
設の流れを確認します。**

避難所開設アクションカード（地震編）と、メモで  
きるものを持って、移動する準備をしてください。



2つのグループに分かれて確認

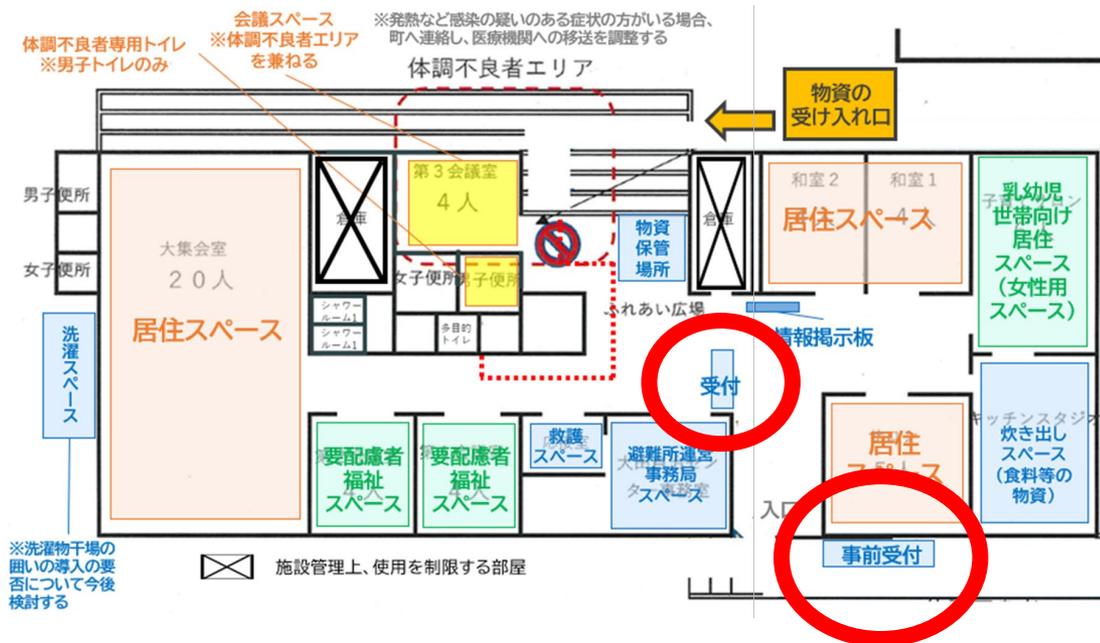


## 場所

## 説明内容

## 建物周辺

- 避難者への待機の案内
- 建物の外観チェック
- 避難所の開錠
- 建物の内観チェック
- 避難所開設の判断



## 場所

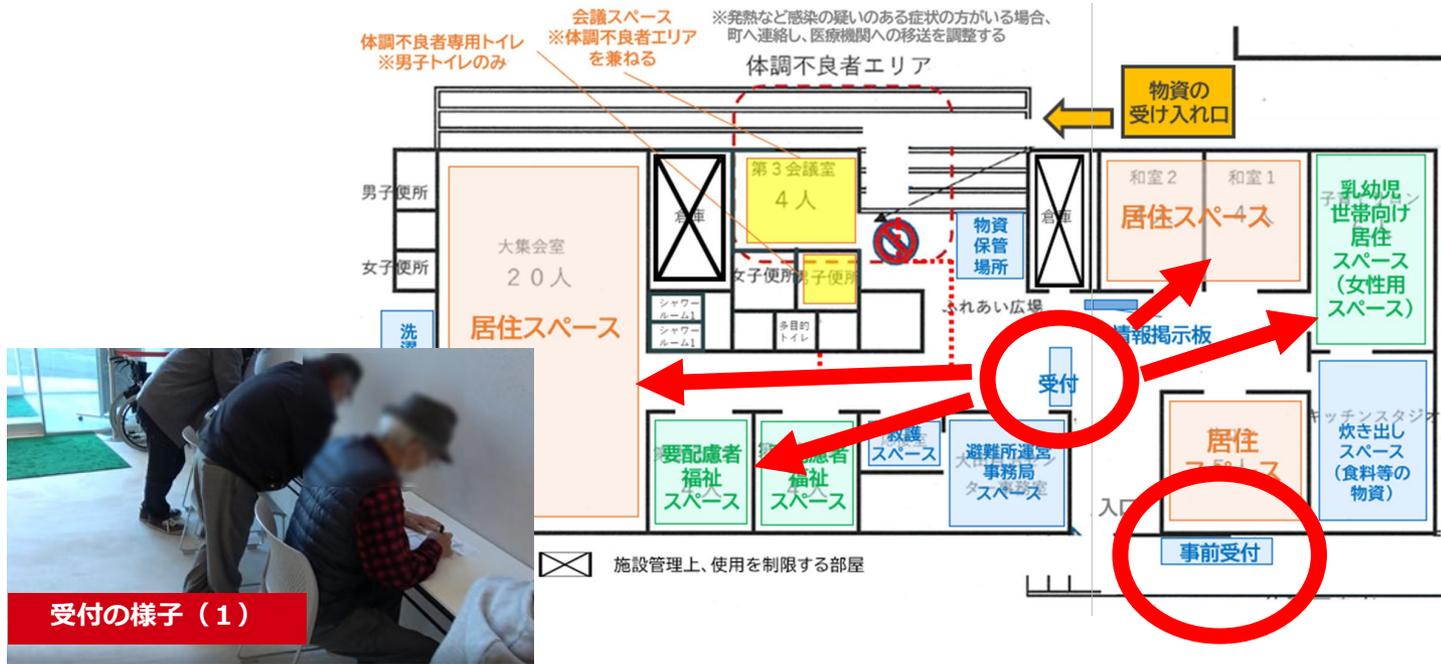
受付設置場所

## 説明内容

- 立入禁止場所の設定
- 受付の設置
- 使用するスペース

## 訓練内容

- 受付を設置



## 場所

受付・居住スペース等

## 説明内容

- 避難者の受付の流れ
- 避難者の誘導
- 避難者状況のとりまとめ・報告

**休憩  
(10分)**

# 避難所運営に ついて

## 1 避難所運営委員会の立ち上げ

1. 避難所運営委員会の設置
2. 各運営班の設置
3. 避難所ルールの作成・周知
4. 避難所運営委員会の開催

## 2 各班による避難所運営

### 総務班

#### 主な対応

- ・避難者状況の全般管理
- ・避難所運営委員会のサポート

### 情報班

#### 主な対応

- ・情報の収集と整理
- ・情報・ルール等の周知・伝達

### 食料 物資班

#### 主な対応

- ・物資等の受け入れ体制の整備
- ・食料・水・生活用品の確保調整と配布

### 施設管理 衛生班

#### 主な対応

- ・生活環境全般の整備・衛生管理
- ・ペットの受入れ環境の整備

### 要配慮者 支援・救護班

#### 主な対応

- ・応急処置・救護体制の整備
- ・要配慮者支援体制づくりと見回り

## 3 避難所の閉鎖

# 【訓練】 避難所運営の体験ツアー



大田自治センターで避難所を開設する際には、何をどうやって開設するのでしょうか。

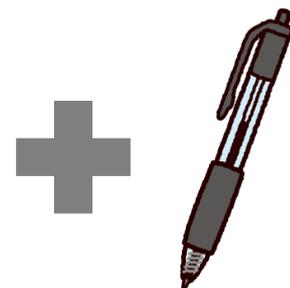
実際に使用する備品や場所を見てまわりながら、  
開設の流れを確認します。

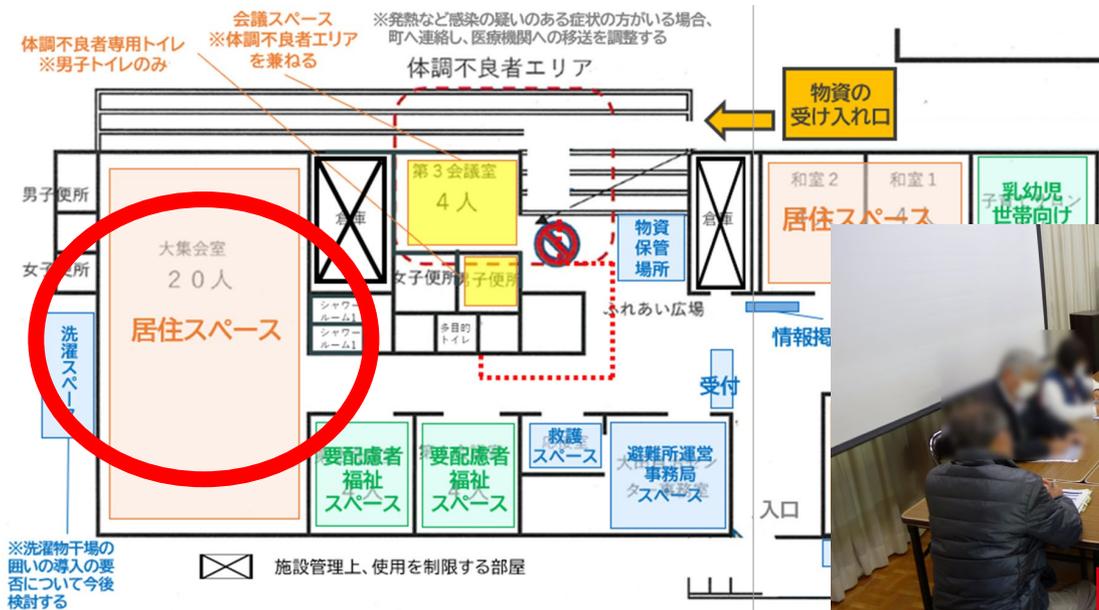
避難所開設・運営マニュアルと、メモできるもの  
をご準備ください。

避難所開設・運営マニュアル

大田自治センター避難所

令和4年3月 (Ver.1)





## 場所

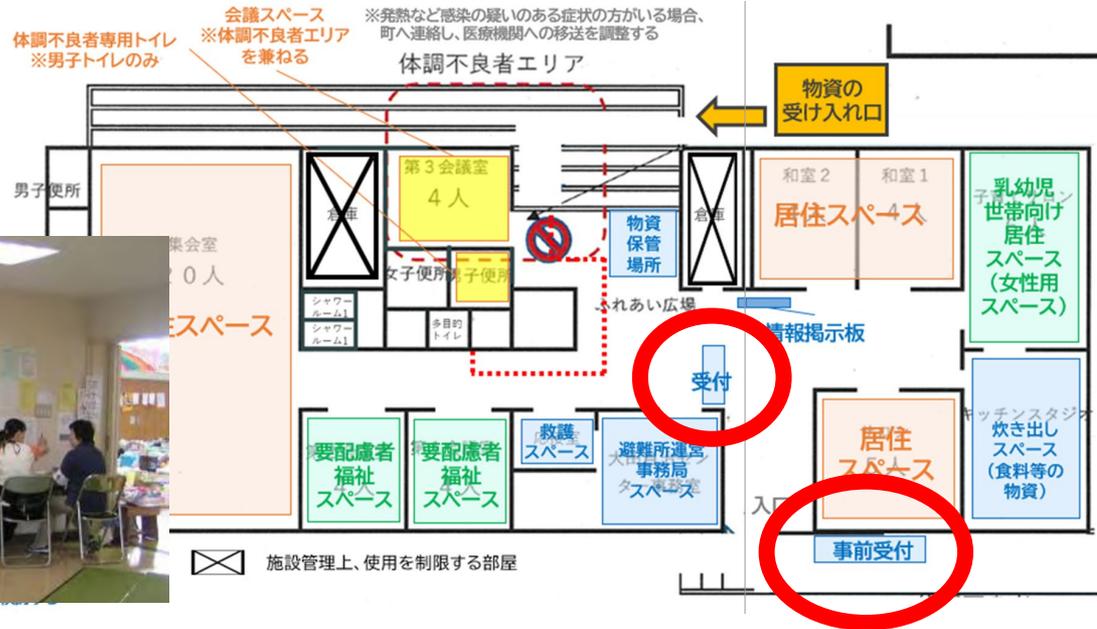
大集会室

## 説明内容

- 運営委員会の立上げ

## 説明内容

- 各運営班の設置



## 場所

受付設置場所

## 説明内容

- 避難者の人数や状況の管理
- 避難者状況についてのとりまとめ報の作成



## 場所

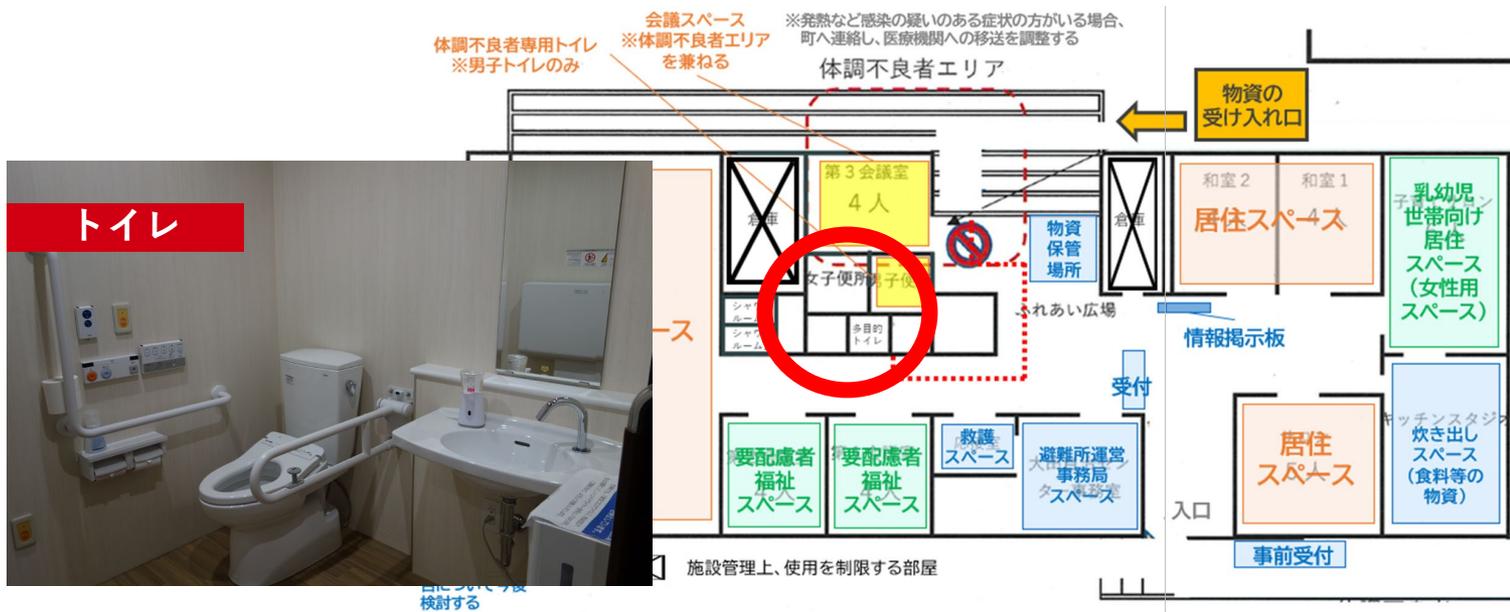
情報掲示板の前

## 説明内容

- 伝達する情報の収集・整理
- 各種情報の周知・伝達

## 訓練内容

- 館内放送の実施



## 場所

トイレの前

## 説明内容

- 施設・設備の点検（ガス・水道・電気）
- トイレの対策

## 訓練内容

- 簡易トイレの設置



## 場所

要配慮者スペース

## 説明内容

- 応急処置・救護対応
- 要配慮者・乳幼児世帯への支援

## 訓練内容

- 段ボールベッドの設置



## 場所

物資受入れ口・保管場所

## 説明内容

- 備蓄物資の受入れと保管
- 物資の配布

ふりかえり

施設をまわってみて、どうでしたか？  
ご意見やご感想をお聞かせください。

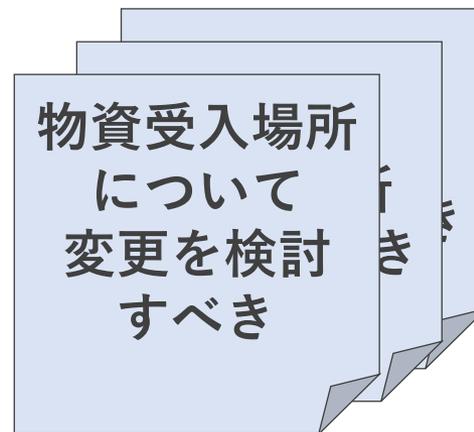
- ・避難所開設・運営のこと
- ・各班の対応のこと
- ・マニュアルのこと
- ・様式のこと                      などなど

今回の避難所開設と避難所運営の訓練を通して気づいたことや感じたことなど、**どうしても伝えておきたいこと**は、付箋紙に書き出してください。

!

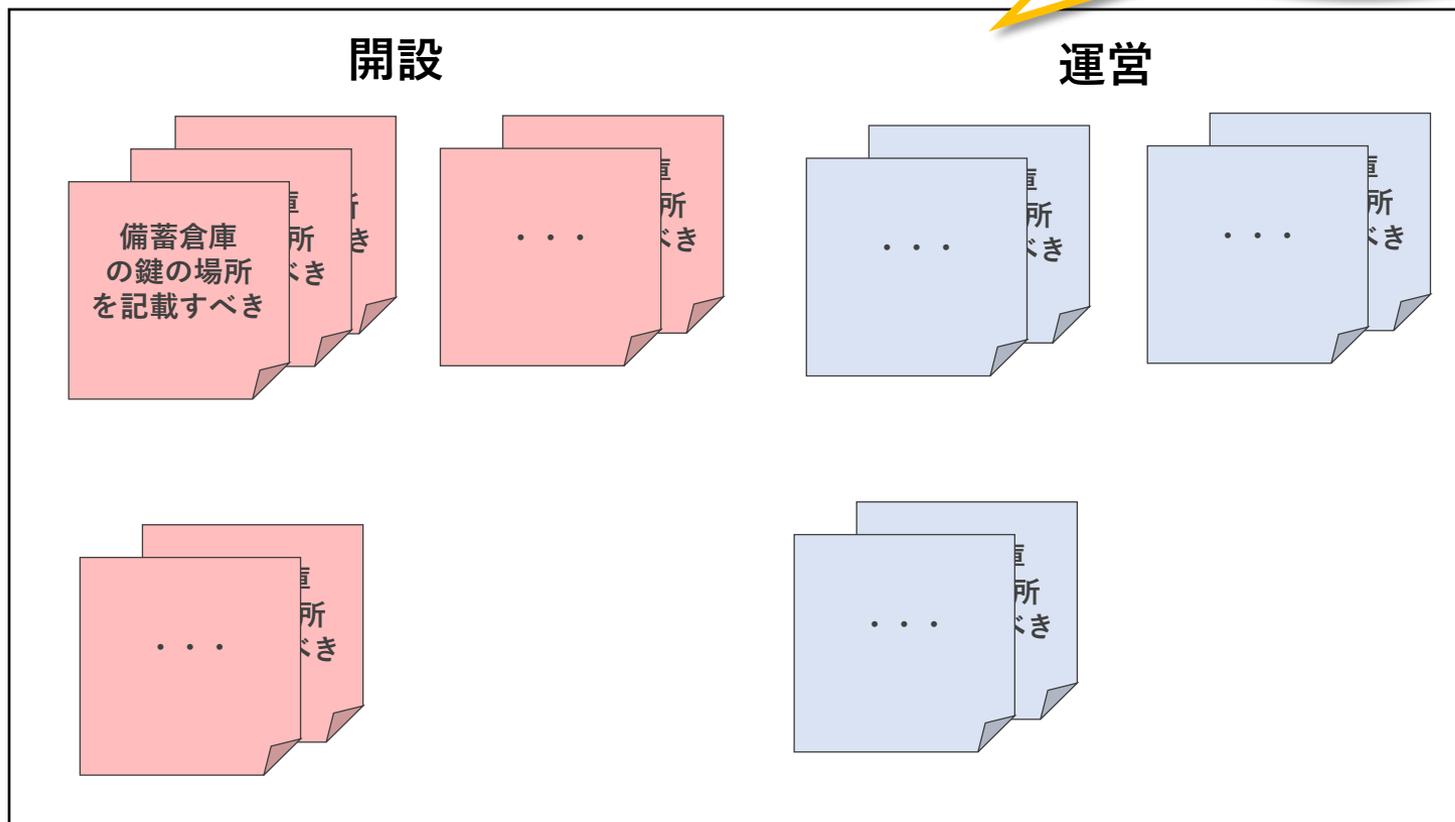
## 記入ルール

- ・付箋紙 1 枚につき、1 つのことを書いてください。
- ・**開設は赤色**、**運営は青色**の付箋紙に書いてください。



付箋紙の内容をグループ内で発表しながら、模造紙に貼りだしてください。  
運営班の意見は、班ごとに整理して貼りだしてください。

近い内容の意見は、  
重ねるなどして  
まとめましょう！



# 発表